

えほんのおへや通信



2015年5月1日(金)発行 サンガこども園

ゴールデンウィーク、海外に出かける方は多いですが、世界の各地でテロに巻き込まれたり、感染症に感染したりしませんよう願うばかりです。

サンガこども園で定期購読しています福音館書店の月刊幼児絵本「こどものとも」5月号の紹介。

<p>こどものとも 0.1.2 10ヶ月～2歳向き</p> <p>「ペロチュパチュー」 たむらしげる作</p> <p>赤い花が咲きました。ちいさなありがやってきて、花の甘いみつをペロペロ。そこへみつばちがやってきて、みつをチュパチュパ。それからちようもやってきて、みつをチューチュー。</p> 	<p>こどものとも 年少版 2～4歳向き</p> <p>「おまめ」 鎌田暢子作</p> <p>「ぼろん ぼろん ぼろん おまめをまきました」「じよろ じよろ じよろ おみずを やりました」。女の子が地面にまいたまめは芽を出し、葉をのばし、花を咲かせ、実をつけました。とれたまめでおまめごはんを作り、「いただきますー」。</p> 
<p>こどものとも 年中向き 4～5歳向き</p> <p>「テコちゃんとネコネコ」 古内ヨシ作</p> <p>テコちゃんとネコたちは仲良し。テコテコ、ネコネコと歩きながら、海へ魚釣りに向かいます。テコちゃんとネコたちが釣り上げたのは、大きなタコ！ タコくんがタコタコと逃げ出せば、・・・</p> 	<p>こどものとも 5～6歳向き</p> <p>「おべんとうを たべたかった おひさまのはなし」 本田いづみ文 /伊野孝行絵</p> <p>春の朝早く。お腹をすかしたお日様が、竹やぶに置かれた包みを見つけました。「おやおや、あそこにあるのは、お弁当じゃないか」。お日様はお弁当が食べたくて仕方ありません。</p> 
<p>ちいさなかがくのとも 3～4～5歳向き</p> <p>「ふわふわさんぽ」 しんぐうすすむ作</p> <p>ふわーり。窓辺においてあった紙飛行機が、空気によってさんぽにでかけます。チョウと飛んだり、小鳥を驚かせたりしながら、ぐんぐん空高く雲の上へ・・・</p> 	<p>他にこんな絵本も購入しました。</p> <p>はじめてのこぐまちゃんシリーズ 「たのしい いちにち、じどうしゃ、どうぶつ」 わかやまけん 作 0歳から2歳ごろまで</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p style="text-align: center;">こぐま社</p> <p>【たのしいいちにち】 朝ご飯、はみがき、砂遊び、お風呂、おやすみなさい。あかちゃんの一日の生活を描いています。</p> <p>【じどうしゃ】 幼い子どもたちは乗り物が大好き。この絵本では、身近な乗用車からはじまり、はたらく自動車次々に登場。バス、パトロールカー、救急車、はしご車、パワーショベル、ダンプカー、どれも魅力的な形です。</p> <p>【どうぶつ】 たくさんの動物たちが1ページごとに描かれています。ヒヨコ、ウサギ、猫、犬などの身近にいる動物から、サル、ライオン、キリン、ゾウ、カバなど動物園にいる動物まで、赤ちゃんが大好きな動物たちが登場します。</p> <p style="text-align: center;">※年齢は目安です。</p>
<p>【雑感】</p> <p>梅や桃、桜の花が散って、野の草花が順番を待っていたかのように少しずつ咲き始めています。公園の草花も子どもたちを待っていたかのように、楽しそうに一緒に遊びます。</p> 	